

〈阿寒国立公園指定80周年記念写真展〉

写真家が愛した阿寒

～阿寒に魅せられた3人の記憶と記録～



梅沢 俊写真展

2014年 5月1日(木)～6月30日(月)

梅沢 俊プロフィール

札幌市生まれ、1969年に北海道大学農学部農業生物学科(昆虫)卒業。頭を使う研究職には向かないことを自覚し、野山を歩きながら暮らす道を探る。1972年から北海道の野生植物を中心に写真撮影と執筆活動を続ける。最近ではヒマラヤ方面の取材を続けている。

『新版北海道百名山』『日高連峰』『花の旅・大雪山』(山と溪谷社)
『新版北海道の高山植物』『山の花図鑑』シリーズ:夕張山地・日高山脈、藻岩・円山・八剣山、アポイ岳、大雪山、利尻島・礼文島
『山歩き花めぐり』『北の花名山』(北海道新聞社)『北海道の花』『新版北海道の樹』(北海道大学出版会)『絵とき検索表』シリーズ:北海道の花、初夏の花、夏～秋の花』(エコネットワーク)『北の花つづりに』(共同文化社)



山本光一写真展

2014年 7月1日(火)～8月31日(日)

山本 光一プロフィール

自然写真家。1965年、京都府生まれ。1997年に北海道の自然に魅せられ警察官を辞し、家族で阿寒湖畔に移住。阿寒湖周辺の森づくり、北海道の自然環境の保全とその適正な利用に取り組む(一財)前田一歩園財団に勤務。公私を通じて阿寒湖周辺の自然と向き合い、懐深い阿寒の森が教えてくれる自然の厳しさ、美しさを伝えることをライフワークとしている。

『著書』『自然ガイド阿寒』(北海道新聞社)のほか『モーリー』『ファウラ』などネイチャー系書籍、新聞等に写真提供、執筆多数。
『環境省自然公園指導員』『北海道庁認定木育マスター』



新井文彦写真展

2014年 9月1日(月)～10月31日(金)

新井 文彦プロフィール

きのこ、粘菌写真家。1965年、群馬県生まれ。ライター業、コピーライター業のかたわら、数年前に、天啓を得たがごとく突如として写真に目覚め、現在にいたる。夏から秋にかけて阿寒湖畔に滞在し、ネイチャーガイド業にもいそむ。著書は『きのこの話』(ちくまプリマー新書)。インターネットの人気サイト、ほぼ日刊イトイ新聞に『きのこの話』を連載中(毎週園曜日更新)。http://www.1101.com/kinokonohanashi/ 本人ウェブサイトは『浮雲倶楽部』http://ukigumocub.com/

※10月2日(木)から作品を一部入れ替えます。

奏楽の森カフェ2F<入場無料>

〒085-0467 釧路市阿寒町阿寒湖温泉4-7-3
TEL.0154-67-3311・FAX.0154-67-2807 <http://www.akanhire.co.jp/>
[営業時間] 10:00～18:00 [定休日] 水曜日

主催/奏楽の森ギャラリー(あかん奏楽の森株式会社)
後援/環境省釧路自然環境事務所、釧路市、(一財)前田一歩園財団、(公財)北海道新聞野生生物基金、認定NPO法人北海道市民環境ネットワーク、NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構、阿寒湖温泉旅館組合、(一財)自然公園財団阿寒湖支部、阿寒アイヌ工芸協同組合、阿寒湖アイヌシアター運営協議会、釧路市民活動センターわっと、北海道新聞釧路支社、釧路新聞社、十勝毎日新聞社、FMくしろ



奏楽の森ギャラリー
sora no mori gallery

